

ボストン市

宣言書

- 一、 2020年9月1日に85歳となる小澤征爾氏はボストン交響楽団の指揮者・音楽監督として歴代最長任期の29年間(1973-2002年)を務め、現在は桂冠音楽監督であり、
- 一、 功績として各国ツアー、数々の受賞歴があるレコーディング作品(140作品以上)、2度のエミー賞受賞、そして多数の委嘱作品があり、
- 一、 アンリ・デュティユー、ピーター・リーバーソン、ヨーヨー・マ、ジェシー・ノーマン、イツァーク・パールマン、ピーター・ゼルキン、武満徹など、同じ時代を生きる重要な作曲家や音楽家を擁護し、
- 一、 ボストン交響楽団任期中は1994年タングルウッドにて名前を冠したセイジ・オザワ・ホールが開館、1979年には歴史的な中国公演を開催、1998年冬季オリンピックでは世界五大陸・コーラス6団を結ぶ「第九」を演奏、そしてエッフェル塔の下で2000年を祝う盛大なコンサートを開催し、
- 一、 ウィーン国立歌劇場、トロント交響楽団、サンフランシスコ交響楽団で世界的に称賛された指揮者として務め、さらにサイトウ・キネン・フェスティバル松本(現セイジ・オザワ松本フェスティバル)を創立した。
- よって、私、ボストン市長 マーティン・J・ウォルシュは、2020年9月1日を次のように制定する。

ボストン市において

小澤征爾の日

ボストン市民の皆様も共に、小澤氏の歴史的な経歴と功績を称えましょう。

2020年9月1日

ボストン市長

マーティン・J・ウォルシュ